

第5回 たかつき環境市民会議 - 2004年度報告会 -

< 結果概要 >

開催日：2005年1月30日 午後1時～3時

場 所：高槻市総合センター14階 C-1401 会議室

参加者：71名（一般会員 32名、企画委員 25名、会員以外 14名）

司 会：齊藤氏（企画委員）

内 容：以下参照



開 会 13:00～

・あいさつ / 企画会議チェアマン

【第1部】報告会 13:05～

以下、各グループ5分ずつ活動報告。内容は省略（当日資料参照）。

1. 里山グループ / 田平氏
2. 水環境保全グループ / 森野氏
3. エコビレッジグループ / 片嶋氏
4. オリジナルマイバッググループ / 平山氏
5. エコライフグループ / 浜田氏
6. ごみ減量グループ / 岡林氏
7. エコ事業所グループ / 鍵谷氏
8. 人にやさしい交通グループ / 小林氏
9. 環境講座グループ / 石井氏
10. プレス&環境ガイドグループ / 谷口氏



- 休 憩 - （参加者からのアンケート回収）



【第2部】パネルディスカッション 14:20～15:30

第1部の報告や、それに対する参加者からのアンケートを踏まえて意見交換。

コーディネーター：中瀬氏（兵庫県立人と自然の博物館副館長、市民会議のアドバイザー）

パネラー：里山グループ（田平氏）、水環境保全グループ（森野氏）、エコビレッジグループ（西田氏）、エコライフグループ（浜田氏）、ごみ減量グループ（岡林氏）、エコ事業所グループ（鍵谷氏）、人にやさしい交通グループ（白岩氏）、環境講座グループ（結城氏）、プレス&環境ガイドグループ（岩崎氏）

結果概要：

<グループ間の連携>

- ・グループ間の連携は、企画会議の中に「活動調整部会」があり、そこで連携についても検討している。
- ・連携するためには、各グループの目的をはっきりさせることが大切。そうすれば、相手が何をやっているかがわかりやすく、連携もしやすい。
- ・連携については、基本的に気づいたところ（必要なところ）から名乗りを上げることが大切。
- ・具体のプロジェクト（例：子ども樹木博士）の中で他のグループと連携していきたい。
- ・エコビレッジGでは農作業をやっているのので、堆肥化などの面でごみ減量Gと連携したい。

<より多くの市民へ広げていくためには？>

- ・環境のテーマでグループをつくっているが、今後は自治会に呼びかけ、連携することも大切。
- ・環境の影響を今後、実際に受けてくるのは、若者、特に子どもである。メンバーは中高年が多いが、今後は若者や子どもに広げていく必要がある。
- ・まずは自分の所属している自治会から巻き込んでいったらどうか。

<資金獲得について>

- ・資金確保のみに走るのはいくはないのでは。資金があるとそれだけに頼ることもある。むしろ、資金がない場合に、どうしたらよいか、どう市民の力（情報、知恵）を合わせられるかを工夫することが大切。
- ・資金も必要であるが、ボランティアの方と連携することも大切。実際にアンケート調査の調査員として手伝ってもらった実績がある。
- ・山林の自然材料を使って、工芸品や薪などを作成し、それを販売して、資金源とすることも考えたい。
- ・農作業をしていると、種代や資材代などが必要になってくる。農業祭で収穫物を販売して資金を捻出した。

<コーディネーターのコメント>

- ・モノ、ヒト、カネをどう集め、統合するかがポイント。最近は「時間の寄付」という考え方もある。
- ・ホンモノ、現場の体験、子どもがキーワード
- ・地域経済の循環、コミュニティビジネスを考えていく
- ・口コミが一番の広報戦略

<グループへの個別の質問>

- ・エコビレッジグループに質問。エコビレッジは近くでできないか？
地元の人との関係、市の関わりの関係で、今のところで活動している。近いに越したことはないが、やはり人間の関係があって初めて取り組めることだと思う。
- ・水グループで、外来種の調査は？
外来種に特定して調査は行っていないが、河川の生物調査は行っている。
- ・里山グループに質問。行政の街路樹対策はどなっているか？
街路樹は、まちづくり、道路、緑、景観など多くの分野に関わっており、これまでは、その場、その時の考え方で取り組んできたように見える。今後は、総合的な対応が必要。
- ・ごみ減量グループに質問。マンションなどでは生ごみの処理や、堆肥化も困るが、どうしたらよいか？
どこでも、だれでもできる方法を提案している。生ごみを消滅させるタイプ（モニターを実施中）、堆肥をつくるタイプがある。また今後は、剪定枝をチップ化し、腐葉土をつかって売っていくことを構想中。市民に身近な市民農園やエコビレッジに対象をしぼって、堆肥を使ってもらうことも考えられる（エコファーム）。
- ・交通グループに質問。ロック式の自転車置き場に対する今後の対応は？ 住宅地内の交通問題（車の通り抜け等）への対応は？ 道路と歩道の段差等への対応は？
については、実際の利用者の意見を市側に伝えていきたい。 についてはむしろ各自自治会で取り組んでほしい。 については市道よりも、府道や国道の問題が多い。この対応は難しい。市民の意識を高めて、声を上げていくしかないのでは。

<先進国と途上国の問題等について>

- ・例えば、地球の温暖化では、自然の中でつつましく生きている人が、一番初めに被害を受ける。これを認識し、自分のこととして考えることから始めよう。
- ・世界の人口の2割の人が、8割のエネルギーを使っている現実を捉え、どうしたらよいかを考えよう。今後、中国も経済成長の中で、エネルギー消費量がどんどん増えていく。
- ・子どもたちに伝えていくことにポイントを置いて取り組むべき。
- ・京都議定書での目標達成のためには、CO2 排出量を現時点から 13%減らさないといけない。例えば、日本でももっとエネルギー消費量を減らせる。建物や施設、設備はエネルギーをどんどん使うように（使わざるをえないように）なっていつている。これが当たり前になっている。実は、これに呼応するように、人間の代謝機能や体力も劣化している。これも問題。「少し暑い」「少し寒い」を受容し、それに慣れていく必要がある。
- ・ヒト、モノ、カネをうまく動かすために、「地域通貨」に注目したらどうか。環境のみに限定せずに、他の分野も巻き込んで地域内で経済循環を起こしたい。淀川の向こうの寝屋川

では地域通貨特区を利用して取組が始まっている。

- ・いろいろな団体、個人と交流していきたい。市民会議が「千手観音」のようになって、環境だけにこだわらずに、あらゆる分野の人と手を結んでいきたい。一方で、環境問題にもっと切り込む、根本的なことを考えることも大切。

<騒音・振動等について対応しているグループは？>

- ・現在は、直接取り組んでいるグループがないので、問題視される方が主体的にグループを立ち上げてほしい。

<コーディネーターのコメント>

- ・全国総合開発計画の策定を、今後はやめるということを国が発表した。
- ・兵庫県の豊岡では、去年の台風での水害にも負けず、「環境と経済の統合」について早速、研究会を再開し、来年度からの展開へ向けてプロジェクトを立ち上げようとしている。最初はお金がなくて、ビジョンを描いて、すすんで運営していけば、行政や企業も応援していく時代になってきた。
- ・高槻でも、「地域から日本を変える」という心意気で、今の活動を伸ばしていこう。

閉 会 15:30

2004 年度報告会 アンケート結果

アンケート回収者数：28 名

1. たかつき環境市民会議の 会員ですか？ 会員ではないですか？
会員の方・・・20 名 （参加グループ：里山 4、水 4、マイバッグ 1、
ごみ減量 3、エコライフ 4、エコ事業所 2、交通 1、アドバイザー 1）
会員ではない方・・・8 名
2. 1 で と答えた方は、どこで本日の会議についてお知りになりましたか？
チラシ・・・2 名（取った場所：消費生活センター、生涯学習センター1F）
高槻市ホームページ・・・1 名 たかつき環境市民会議ホームページ・・・2 名
エコフェスタ会場・・・0 名 ⑤ 友人・知人に教えてもらった・・・2 名
その他・・・2 名（内容：たかつき市民活動ネットワーク、市広報誌）
3. 本日の発表を聞いて、興味を持ったグループに をして下さい（いくつでも可）。
里山G・・・8 名 水環境保全G・・・10 名 エコビレッジG・・・7 名
オリジナルマイバッグG・・・5 名 エコライフG・・・5 名
ごみ減量G・・・2 名 エコ事業所G・・・7 名
人にやさしい交通G・・・6 名 環境講座G・・・6 名
プレス&環境ガイドG・・・4 名
4. 各グループの発表について、ご感想・質問等がありましたら、お書き下さい。
全体に関する意見
全てのグループの発表はよかったと思い、充実した活動をしていると思う。
各グループの構成メンバー（人数、所属、経歴 etc.）と、活動への参加状況（年間何回活動
して、1 回平均何名参加 etc.）を報告して頂ければ、活動状況がよくわかってよいと思う。
HP に掲載でもよいと思う。
一般に活動の規模が小さいのではないか。これでは環境の悪化を食い止められないのでは
ないか。目標設定の大規模化、及び活動の更なる活発化に期待する。
5 分、各グループの持ち時間内で処理するのは無理があるのではないか。発表しきれない部
分があったのではないか。各グループの前向きな活動の様子が短時間ではあったが理解する
ことができた。更なる活動を期待したい。
5 分間では話す方も聞く方も大変です。今後ご一考下さい。

里山グループ

竹炭の販売を行っては如何でしょうか。

里山 - 楽しそう

手入れしている山の所有者との関係を知りたい。山火事 etc.防災面からの取り組みがあるのか、知りたい。

水環境保全

飲用水確保が長期的課題と思いますが、その点は如何ですか。

当市の自然水環境の現状理解に役立つと思う、芥川に流入する小川や溝での洗剤泡立ちなど問題も調べては？又、雨水浸透や活用について取り上げて頂くと有り難い。

水環境保全 G：外来種の生き物調査は行われているんですか。

水 - 面白い

エコビレッジ G

どの動物被害ですか？又、その対策効果は？

食料輸入依存率が高まっています。農地を借りて NPO 的に農産物生産を行っては如何でしょうか

エコビレッジ G：活動が具体的によく見えた。参加してみたいと思った。農村と都市という問題を考えるために、非常に役立つと思った。

マイバッグ G：

なぜ表題だけにしたんですか？今後は中身も知らせる方が良いと思います。

ゴミを出す際、ポリ袋をわざわざ購入して出している。レジ袋をその代用に使っている人も多い。従ってポリ袋に相当するダイオキシンを出さない袋を市で販売する等が必要と思うが如何でしょうか。

マイバッグ G、小規模ながら活動報告がまとまっていた。

マイバッグの若い方 - えらい

エコライフ G

削減 10%手段として環境家計簿のみで可能ですか？

環境家計簿は温暖化防止に大きな役割を果たすと思いますので、是非普及して頂きたいと思います。

エコライフ - 参加しよう

ごみ減量 G

この問題解決には市が各自治会から選出されたごみ減量推進委員を活用して進めているようです。それ故、市民会議側と市側との情報交換、解決の具体策などを考える必要があると考えます。

ごみを高温で焼却し、その際に出る熱によって発電をする様に市に提言する事は如何でし

ようか。

解読していただきましたが結論に時間がなかった様ですので、結論を言って下さい。

子供のうったえに感動した。この視点が大事と思う。

生ごみの家庭での処理したものを持って行く場所を開発して欲しい。マンションなどでは捨てたり、使用できる土地がありません。

人にやさしい交通 G

放置自転車は電磁ロック式設置で主要部はかなり改善できたと思う。危ない場所として住宅地内の自動車の抜け道通行を取り組んでほしい。

自転車の（ロック？）に関して、駅前周辺の至るところで設置されており、非常にすっきりしたと思う。景観という点で反対の意見が出ていたが、自転車の放置されたものよりは良いと感じる。

歩行者天国（化石燃料使用の車の排除、地域は如何ですか）

歩道に段差が多かったり、歩道整備が進んでないので、特にベビーカーなどで通行するのが難しい。行政への働きかけも必要では？（神戸市は参考になります）

「いい街ですね高槻は！」の合言葉は気になりました。いいですね！

1. 駐輪のマナー向上とあわせて、自転車利用における交通法規を守る安全の学習にも取り組んでほしいです。
2. 公共交通機関である市営バスは市民の宝だと思っています。市民みんなが市バスの応援団となって利用すること、また運行のじゃまをしない運動も展開してほしいと思います。（駅前へのまいかーの乗り入れをやめる）

環境講座 G

勉強会は子どもたちを巻き込んだ方が広がりが加速すると思います。ドイツでは、子供が主体となって環境立国となったそうです。

グループの具体的活動内容がわかりにくい。もう少し、解りやすく活動を伝えてほしい

エコ事業所 G

民間企業の市民会議参加のメリットと作る対策は？（民間）企業からの賛助得て広告 PR は可能か

5. パネルディスカッションで聞きたいことがありましたら、お書き下さい。

コーディネーター中瀬勲様：京都議定書、日本の場合 90 年の 6%CO₂ の削減するという事ですが、H16 年度末になると、何%削減しなければならないですか。その時、高槻市の割当は何%で、今回の発表程度の進み方で良いのでしょうか？

活動資金の確保をどうするのか。

グループ間のコミュニケーションや相互協力のためのしくみを作って活動の活性化に役立てるようにしては・・・

新幹線公害（騒音・振動）などの取り組み、グループがあれば教えて下さい。

他グループへ一時的に参加して意見を述べたい時があると思いますが、臨時会員（or オブザーバー）制度の様なものがありますか？ グループ間の連携にも関係。

先進工業国と第三世界の問題を、市民としてどう捉えるか。

たくさんの意義ある活動を更に市民のみんなに広げていくための方法、特に若年層へ広げていくにはどうすれば良いのか。

環境家計簿はマニアのものになっているのではないのでしょうか。普通の人はずつけないと思います。どうすれば・・・

里山グループ：行政の街路樹対策の問題点について

ごみ減量 G：LA2 1の目標値があれば知らせて下さい。

エコビレッジ G はもっと近い所にフィールド設定できないですか。

人にやさしい交通 G の活動で、松坂屋の周辺に電磁ロック式の駐輪場システムが、行政により、たかつき環境市民会議に知らされずに導入され、議論がわいたということですが、事前に行政から話があるべきと考えるが、今後、行政とのかかわりについてどのように考えていくのか討議してほしい。